

学校だより



# こもれび通信

相模原市立  
大野台中学校  
令和8年 7月号  
7月1日(水)発行  
校長 岡部尚紀

## 大野台小・中学校 学校運営協議会 開催 小・中学校合同開催 コミュニティスクールの推進

6月12日(金)本校にて「学校運営協議会」を開催いたしました。昨年度までは「学校評議員会」として実施しておりましたが、今年度からは小学校と合同開催することとし、名称を「学校評議員会」から「学校運営協議会」へと改名いたしました。「学校運営協議会」とは、児童・生徒にかかわる方々に、今まで以上に学校をお支えいただき、小中一貫教育を更に充実させたいという思いで発足したものです。

学校運営協議員様方は、教育委員会からは指導主事様2名、保護者代表として小・中学校 PTA 会長様方、地域からは大野台地区青少年健全育成会会長様、大野台第二自治会会長様、大野台子どもセンター館長様、民生委員様をお招きし、学校からは、校長、副校長、が出席し、合計12名で構成されています。

学校運営協議員様方には、主に、学校運営の基本方針を承認していただくことや、教職員の働き方、児童・生徒の学びの様子をより深く知っていただくことで、保護者・地域の方々の教育力を学校教育活動に反映していただきたいとお願いしました。また「児童・生徒にとって良いことを一緒に考えてください。時には一緒に活動してください。」とお願いしました。

そもそも教育委員会が推進している「コミュニティスクール」とは、学校と保護者・地域の方々が力を合わせて学校運営に取り組む、「地域とともにある学校」をめざすための仕組みです。保護者や地域の方々が、学校運営方針や学校の諸課題等について協議し、目標を共有して、学校運営に参画することで、教育活動を充実させていくことを目指しています。

ここでは、小中一貫教育の手立てを大切にし9年間の学びの連続性を重視した「縦の接続」と、学校・家庭・地域や行政が一丸となり地域の子どもたちを育てる「横の連携」を進めて参ります。

今、子どもたちを取り巻く環境は、地域の方々とのつながりや支え合いの希薄化によるさまざまな問題を抱えています。また、学校を取り巻く環境も複雑化・多様化しています。こうした課題を解決し、未来を担う子どもたちの成長を支えるためには、地域の皆様、保護者の皆様と連携・協働して、教育目標の実現を図っていくことが重要であると考えています。

今後も、学校運営協議員様方をはじめとし、地域の皆様、保護者の皆様からご意見を頂戴しながら、学校経営に反映してまいります。

今後も、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。



## 部活動 夏の大会

### 3年生最後の大会！ 1年生初出場？



いよいよ、部活動・夏の大会が始まります。この試合に敗退すると3年生は引退となるため、3年生にとっては最後の大会になります。春に入部した1年生は力をつけてきたので、2、3年生に混じって初出場する子がいるかもしれません。心から応援しています。

もし、直接現地で応援したい場合、生徒の皆さんは、公共交通機関を利用し、標準服または体育着着用で会場に来てください。一般生徒の応援は会場の都合上禁止となっている事もありますので気をつけてください。他校へお邪魔する際は、本校のルールやマナーを守って応援しましょう。

また、保護者の皆様は、自家用車を会場校に駐車できませんのでご注意ください。詳細は裏面の「相模原市中学校体育連盟 保護者の皆様へのお知らせ」をご参照ください。よろしくお願いたします。

